

平成 29 年 3 月 1 日

平成 15 年 1 月から平成 28 年 12 月の間に当院産婦人科を受診された
85 歳以上の患者さんで悪性腫瘍と診断された方へのお知らせ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた情報の記録に基づき実施する研究です。このような研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（平成 26 年 12 月 22 日）」により、対象となる患者さんのお一人おひとりから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開するとともに、参加拒否の機会を保障することとされています。この研究に関するお問い合わせ、また、ご自身の診療情報が利用されることを了解されない場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。利用の拒否を申し出られても何ら不利益を被ることはありません。

1. 研究課題名 85 歳以上の超高齢婦人科悪性腫瘍患者の現状調査
2. 研究期間 2017 年 3 月から 2020 年 2 月
3. 研究機関 産業医科大学医学部産科婦人科学 単施設研究
4. 実施責任者 植田 多恵子
5. 研究の目的

高齢化が進み、85 歳以上の超高齢で婦人科悪性腫瘍の治療を行うことが増えていますが、まだ、超高齢者の治療実態は十分評価されていません。そのため、実際の診断された患者数、疾患内容、治療の現状、治療成績を評価することを目的とします。

6. 研究の方法

産業医科大学病院産婦人科にて平成 15 年 1 月から平成 28 年 12 月までの間に 85 歳以上で病理学的に婦人科悪性腫瘍（外陰癌、腔癌、子宮頸癌、子宮体癌、卵巣癌、卵管癌、腹膜癌）と診断された症例を抽出し、診療記録から後方視的に検討します。初診時の患者背景、治療内容、治療転帰、治療合併症、治療後予後について評価を行います。

7. 個人情報の取り扱い

症例を登録する際に、性別、年齢（生年）までに留め個人を特定できなくします。この研究で得られたデータは、研究終了後 5 年間保存された後、全て廃棄します。その際には研究実施責任者の管理の下、匿名化を確認し個人情報が外部に漏れないように対処します。また利用の拒否の申し出があった場合にも、その時点までに得られたデータを、同様の措置にて廃棄します。

この研究によって得られた成果を学会や論文などに発表する場合には、個人を特定できる氏名、住所などの個人情報は一切使用しません。

8. 問い合わせ先

産業医科大学産科婦人科学教室 植田多恵子

電話 : 093-691-7449

Email j-sanfu@mbox.uoeh-u.ac.jp

9. その他 本研究の参加に対しての謝礼はありません。